

中学部 2年生 社会 年間計画

【1段階】

指導内容	単元名 (仮) *各教科等を合わせた指導で行う
工 産業と生活 教科別の指導 (イ) 身近な産業と生活に関わる学習活動 ⑦ 販売の仕事は、消費者のことを考え、工夫して行われていることが分かること ⑧ 消費者の願いや他地域との関わりなどに着目して、販売の仕事に携わっている人々の仕事の様子を捉え、それらの仕事に見られる工夫を考え、表現すること。	「はたらく人とわたしたちの暮らし」*小3 ②店で働く人
オ 我が国の地理や歴史 教科別の指導 (イ) 身近な地域の移り変わりに関わる学習活動 ⑦ 身近な地域や自分たちの市の様子、人々の生活は、時間とともに移り変わってきたことを知る。 ⑧ 交通や人口、生活の道具などの時期による違いに着目して、市や人々の生活の様子を捉え、それらの変化を考え、表現すること。	「市の移り変わり」*小4 ①市の様子と人々の暮らしの移り変わり *公共施設、土地利用については、小と異なり、内容に入っていない。
カ 外国の様子 教科別の指導 (ア) 世界の中の日本と国際交流に関わる学習活動 ⑦ 文化や風習の特徴や違いを知ること。 ⑧ そこに暮らす人々の生活などに着目して、日本との違いを考え、表現すること。	「世界と日本の生活」(仮) *小6「世界の中の日本」の前段階 *中学部2段階に向けて、身近な生活の違いを調べて、違いを知る。 *オリンピック・パラリンピック、ノーベル賞、国際的なスポーツ大会(ワールドカップ、世界大会等)の時期と関連させていくと興味が高まる。

【2段階】

ア 社会参加ときまり 生活単元学習 (ア) 社会参加するために必要な集団生活に関わる学習活動 ⑦ 学級や学校の中で、意見を述べ合い、助け合い、協力しながら生活する必要性を理解し、そのための知識や技能を身に付けること。 ⑧ 周囲の状況を判断し、集団生活の中での自分の役割と責任について考え、表現すること。	*基本的には、ア、イについては、特別支援教育独自。 必要な内容としては、P292 以降の解説を参考。
ア 社会参加ときまり 生活単元学習 (イ) 社会生活に必要なきまりに関わる学習活動 ⑦ 家庭や学校、地域社会でのきまりは、社会生活を送るために必要であることを理解すること。 ⑧ 社会生活に必要なきまりの意義について考え、表現すること。	キーワード ・自分が住む地域社会まで範囲を広げたルール、規則、法
イ 公共施設と制度 生活単元学習 (ア) 公共施設の役割に関わる学習活動 ⑦ 自分の生活の中での公共施設や公共物の役割とその必要性を理解すること。 ⑧ 公共施設や公共物の役割について調べ、生活の中での利用を考え、表現すること。	・公共施設の利用 ・利用方法をインターネット等で調べる ・制度や行政サービス(租税、選挙、社会保障) *高等部1段階につながるように理解まででよい。
イ 公共施設と制度 生活単元学習 (イ) 制度の仕組みに関わる学習活動 ⑦ 社会に関する基本的な制度について理解すること。 ⑧ 社会に関する基本的な制度について調べ、それらの意味を考え、表現すること。	他、内容から、各教科等を合わせた指導等で学ぶ機会が考えられる。
ウ 地域の安全 教科別の指導 (ア) 地域の安全に関わる学習活動 ⑦ 地域の関係機関や人々は、過去に発生した地域の自然災害や事故に対し、様々な協力をして対処してきたことや、今後想定される災害に対し、様々な備えをしていることを理解すること。 ⑧ 過去に発生した地域の自然災害や事故、関係機関の協力などに着目して、危険から人々を守る活動と働きを考え、表現すること。	*小4の教科書は来年か? *新しい社会3・4年下を参考(H26 検定済) 「くらしを守る」 ①地震からくらしを守る 災害に関して、選択して指導。この分野参考。 *過去に地域で発生した災害を考慮して考える。地震災害、津波災害、風水害が、相馬地方では経験 *従前の指導要領では、地域に応じて、火事か地震かであったが、独立して、災害として指導することになった。 ②事故や事件から暮らしを守る